



編集 SEF事務局  
 連絡先 045-312-8770  
 E-mail SEF@arco.ne.jp

巻頭のこたば 「組織体としてのNPO運営」 柏木 寛 理事長

NPOを組織体として捕らえた場合に、それは一つのヒューマンコミュニケーションネットワークと考える事が出来ます。  
 その場合に組織運営が余りにもタイトな場合には外部情報が入り難くなり得てして仲良しクラブに陥ってしまう恐れがあります。一方運営がルーズになってしまいますと逆に外部情報がどんどん入り込み混乱を招く要因が発生します。  
 SEFの運営に当たってもこの点をどのように組み立てれば良いのか、常に意識しながら行動されることを望みます。  
 (05年2月 理事会)

11月度 理事会より

SEFの活動の現状をどのように考えるかを主題に出席した役員で討議しました。  
 外部顧客向けの営業活動が不足で事業収入が少なく今後の活動展開の見通しがつけ難いところが問題点として挙げられもう一段の工夫を加えていくこととしました。

新規入会正会員の分科会所属を下記としました。  
 酒井烈会員 コミュニケーション分科会  
 福永喜朋会員 E & C分科会

事業報告

H17年度事業収入予想(05年11月現在の見通し)

会費収入 xxx千円  
 事業収入 xxx千円

事業収入の内訳は業務受託xxx千円 中小企業支援 xxx千円 シニア団体支援 xxx千円  
 その他 xxx千円 となり業務受託が大きな収入源となっています。

今後は営業活動に力を入れ受注案件の件数を増やすと共に仕事をこなす体制作り、中でも会員、外部スタッフの増員に注力する事が大切になってきます。何れも現会員の皆様の人脈・情報の活用が必要です。  
 心当たりの情報が有りましたらまずは担当理事に連絡下さい。担当理事の判断にて必要に応じて全会員にメールにて連絡・協力依頼をする事としています。

SEFサロン

11月度 11月16日開催 (有楽町)

テーマ「ミニ地球実験設備について」

講演者 環境科学技術研究所 技術顧問 新田 慶治 氏

現代は地球規模で生態系のバランスが崩れつつあり多くの問題を抱えているといわれます。バランスを確認する基礎データ収集を目的に青森県六ヶ所村に「閉鎖生態系実験施設」(ミニ地球施設)の建設が進められ近々実験がなされる予定であり、そこでは純粋な農業社会に人間二人を閉じ込め最大4ヶ月間自給自足の生活を営み生物 人間 廃棄物 微生物等のバランスデータを採集分析すること。興味深い実験であると共に身につまされる思いで話を聞かせていただきました。

12月度予定

開催日 12月21日(水)  
 17時30分~

場所 品川区南品川文化センター  
 テーマ「東シナ海ガス田開発問題」  
 講師 猪間 明俊 氏  
 (元石油資源開発取締役)  
 最近話題性の高いタイムリーなテーマです。是非ご出席ください。

会員動向

11月度には会員移動はありませんでした。

因みに12月1日現在の会員数

正会員 23名  
 準会員 1名  
 賛助会員 1法人

登録会員も含め更に増員を図っています。  
 適任者の心当たりがありましたら是非ご推薦下さい。

